

2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
123122077	保育論(実習及び家庭看護を含む。)	上島遥		専門	2	選択	2後期

科目の概要
 ディプロマ・ポリシー② ライフスタイルのデザインを提案するために必要な衣・食・住および地域活性に関連する専門的知識・技能を身に付け、地域再生に貢献することができる。を目標とする。

学修内容	到達目標
① 子どもの心身の発育・発達過程や子どもを育てることの意味を理解できる。 ② 現代社会の子育て支援について学ぶ。 ③ 乳幼児の発達をふまえ、人的環境としての保育・教育者としての役割が理解できる。	① 子どもの発育・発達を学び「子どもを育てる」とは、どのようなことなのか理解できる。 ② 子育てをめぐる社会状況や人々の考え方の変化と、その背景を理解し、必要に応じた支援の内容を調べ、問題解決することができる。 ③ 乳幼児の心身の発達をふまえて人的環境としての保育・教育者・社会の構成員としての役割が理解できる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	課題や次回の授業内容の提示に対し、主旨を受け止め、進んで取り組み、さらに課題を分析するのに必要な知識についてテキストや文献を使って自己学修をすることができる
	働きかけ力	
	実行力	一度決めたことは最後までやりきることができる。
考え抜く力	課題発見力	現代の子育て状況を理解し、課題を見極めることができる。
	計画力	
	創造力	物事を考える時に、固定概念に捉われることなくいろいろな方向から考えることができる。
チームで働く力	発信力	グループ発表の際聞き手に分かりやすい発表の仕方(声の大きさ、スピード等)や話すポイントが整理され発表できる。
	傾聴力	グループワークで人の意見を確認し、さらに自分の意見を述べる事ができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	無断欠席、遅刻、居眠り、私語など講義に支障をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守る事ができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献
 テキスト：なし
 参考文献：随時、授業の中で紹介する。

他科目との関連、資格との関連
 他科目との関連：「ジェンダー論」
 資格との関連：中学校教諭一種免許（家庭） 高等学校教諭一種免許（家庭）

学修上の助言	受講生とのルール
<ul style="list-style-type: none"> 児童福祉法における対象年齢の子どもの発達過程を学び、子育てについての情報、思春期の子どもの情報等に常に関心を持ち、教育者、保護者としての視点で役割を考えると良い。 現代社会の中で子育て中の親子や乳幼児の姿に関心を持つと良い。 現代社会における子育て支援の知識を得ると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業中の私語は周囲の迷惑となるので慎むこと。携帯電話は電源を切りカバンの中に入れておくこと。 提出物は指定日に提出すること。後日提出は評価しない。 指導した論文形式で最終講義提出のレポートを作成しない場合は単位取得が不可になる。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
	平常評価	小テスト		30	①	✓	
					②	✓	
					③		
		レポート		30	①	✓	
					②	✓	
③							
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）			30	①	✓		
				②	✓		
	③			✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			
			②	✓			
			③	✓			
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>到達レベルに加え、S：社会人基礎力のうち7修得できている。A：社会人基礎力が6修得できている。</p> <p>① 子どもの発育・発達を学び「子どもを育てる」とは、どのようなことなのか理解し説明することができる。</p> <p>② 子育てをめぐる、社会や人々の考え方の変化とその背景を理解し、支援の内容が自己の考えで列記される。</p> <p>③ 乳幼児の心身の発達過程を理解し、保育内容や遊びを主体的に調べ、協力して実施することができる。</p>	<p>到達レベルに加え、B：社会人基礎力のうち4修得できている。C：社会人基礎力のうち2修得できている。</p> <p>① 子どもの発育・発達を学び「子どもを育てる」とは、どのようなことなのか理解することができる。</p> <p>② 子育てをめぐる、社会や人々の考え方の変化と、その背景が解り支援の内容を述べる事ができる。</p> <p>③ 乳幼児の心身の発達をふまえ、保育内容や遊びを考え協力して参加できる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション 現代の子育てをめぐる 社会状況	講義 ・DVD視聴	・授業の目的、進め 方、評価の方法を理解 する。 ・現代の子育てをめぐ る社会状況について学 修する。	(予習) 子育てにおけ る課題について考えて くる。 (復習) DVD視聴の感 想をまとめてくる。	180	主体性 課題発 見力 状況把 握力 規律性
2	少子高齢化社会①	講義 ・グループワーク ・前週の講義内容を フィードバックする。	・少子高齢化社会につ いて、課題と背景を理 解する。 ・グループ内で意見交 換をし、多面的に考察 できる。	(予習) 少子高齢化の 何が問題なのかにつ いて考えてくる。 (復習) グループでの 意見交換を踏まえて、 自分の意見をまとめて おく。	180	主体性 課題発 見力 傾聴力 把握力
3	少子高齢化社会②	講義 ・少子高齢化社会の背 景にある課題を理解 し、自分たちなりの解 決案を考える。 ・グループワーク(発 表)	・グループワークに積 極的に参加し、自分の 意見を述べることがで きる。また、他者の意 見から多面的に考察で きる。	(予習) 講義内容およ び配布資料を読み返 しておく。 (復習) 他グループ発 表について感想をまと める。	180	主体性 課題発 見力 発信力 状況把 握力
4	乳児期の子どもの発達	講義 ・DVD視聴 ・前週の講義内容を フィードバックする。	・乳児期の発達につ いて理解できる。	(予習) 配布資料を読 んでくる。 (復習) DVDを視聴 し感じた事、学んだ事 を記述し提出するこ と。	180	課題発 見力
5	乳児期の子育て支援	講義 ・グループディスカッ ション。 ・前週の講義内容を フィードバックする。	・乳児期の子どもの発 達および子育てにつ いて理解し、必要な支援 について考えることが できる。	(予習) 配布資料を読 んでくる。 (復習) グループディ スカッションで感じた 事、学んだ事を記述し て提出すること。	180	課題発 見力 発信力 傾聴力
6	幼児期の子どもの発達	講義 ・DVD視聴 ・前週の講義内容を フィードバックする。	・幼児期の子どもの発 達について理解でき る。	(予習) 配布資料を 読んでくること。 (復習) DVDを視聴 し感じた事、学んだ事 を記述し提出するこ と。	180	課題発 見力
7	幼児期の子育て支援	講義 ・グループディスカッ ション ・前週の講義内容を フィードバックする。	幼児期の子どもの発達 および子育てにつ いて理解し、必要な支援に ついて考えることがで きる。	(予習) 幼児期の子育 て支援について調べ てくる。 (復習) グループディ スカッションで感じた こと、学んだことをま とめる。	180	課題発 見力 発信力 傾聴力
8	子どもと遊び	講義 ・演習(小麦粉粘土、 米粉粘土、シャボン 玉) ・前週の講義内容を フィードバックする。	子どもが遊びを通して 何を学んでいるのかに ついて実践的に理解す る。	(予習) 遊びの指導方 法について調べてくる (復習) 演習を通して 学んだことをまとめて おく。	180	主体性 発信力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	子どもと絵本	講義 ・演習（絵本読み聞かせ） ・前週の講義内容をフィードバックする。	子どもの年齢に応じた絵本を選び、ねらいをもって読み聞かせをすることができる。「絵本」がどのような意味を持つのかについて、考えを述べることができる。	（予習）配布資料を基にして絵本を選んで持参する。 （復習）絵本の読み聞かせ実践をする。	180	主体性 課題発見力
10	子どもと行事①	講義 ・グループディスカッション ・前週の講義内容をフィードバックする。	・子どもにとって行事がどのような意味を持つのかについて考え、説明することができる。	（予習）配布資料を読んできく。 （復習）グループディスカッションの意見を踏まえて自分の考えをまとめる。	180	主体性 発信力 傾聴力
11	子どもと行事②（誕生会）	講義 ・前週の講義内容をフィードバックする。 ・グループごとに誕生会企画内容を考える。	・子どもにとっての行事の意味を理解し、内容を企画することができる。	（予習）企画案を自分なりに考えておくこと。 （復習）発表に向けて準備する。	180	主体性 課題発見力 計画力 発信力
12	子どもと行事③（誕生会）	演習 ・誕生会の実演。	・グループで企画した誕生会内容を実演する。	（予習）発表に向けて準備をする。 （復習）実演の振り返りをまとめる。	180	主体性 課題発見力 計画力 発信力
13	親子ふれあい遊び	講義 ・親子あそびについてその目的を学び、実践する。 ・グループワーク	親子遊びを通じた子育て支援について実践的に学修する。	（予習）親子で楽しむことができる遊びを調べておく。 （復習）親子遊びのレパートリーを増やす。	180	主体性 実行力
14	特別な配慮が必要な子どもの保育	講義 ・DVD視聴 ・グループディスカッション	・障害のある子どもの子育てについて理解する。	（予習）配布資料を読んでもおく。 （復習）保護者の手記を読んで感想をまとめる。	180	課題発見力 傾聴力 状況把握力
15	まとめ「子どもを育てるとは？」のレポートを作成する。	講義 レポート作成 ・レポート提出 ・14週間の講義内容をフィードバックする。	・「子どもを育てる」ために人的環境としてのあり方が理解できる。	（予習）講義で学んだことを踏まえレポート作成に臨む。 （復習）今まで学んだ内容を振り返り、資料を整理する。	180	課題発見力 創造力 発信力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力